

まちづくりに関する町民アンケート調査結果【概要版】
(平成 28 年 3 月実施)

平成 28 年 5 月

新十津川町

総務課企画調整グループ

1 調査の目的

本調査は、新十津川町の各施策に対する重要度、満足度など、まちづくりに関する意識を調査し、今後の町政に反映することを目的とする。

2 アンケート対象者の抽出方法

(1) 配付数 600

(2) 年齢階層 18才～29才

30才～39才

40才～49才

50才～59才

60才～69才

70才～79才の6階層

(3) 抽出方法

ア 年齢階層ごとに100名を抽出

イ 男女比は1：1の割合で抽出（50名ずつ）

ウ かおる園、ホームピンネ、空知中央病院は除外する。

エ 過去3年にアンケート調査用紙を送付した者は除外する。

オ その他、世帯重複など極端な例については、除外する。

(4) 抽出基準日

住民基本台帳より平成28年3月1日付けで抽出

3 調査方法

調査票による記入方式

郵送配布・郵送回収による郵送調査法

4 調査期間

平成28年3月11日から3月23日まで（発送3月10日、4月11日まで受付）

5 回収結果

(1) 配付数600

(2) 回収数250

(3) 回収率41.7%

(4) 過去の回収率

ア H27.3（231人）38.5%

イ H26.3（249人）41.5%

ウ H25.3（268人）44.7%

エ H24.3（281人）46.8%

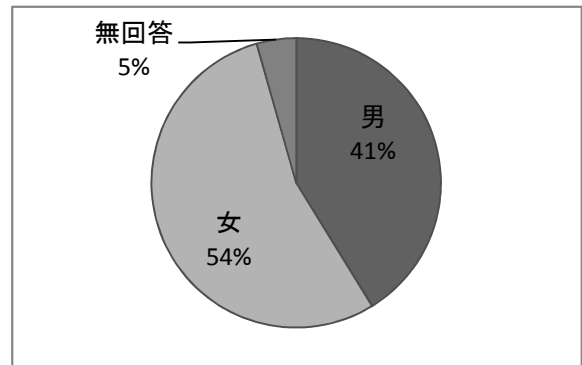
オ H23.3（276人）46.0%

年齢	回答人数	配布人数	回収率
18～29歳	29	100	29%
30～39歳	27	100	27%
40～49歳	36	100	36%
50～59歳	41	100	41%
60～69歳	58	100	58%
70歳以上	55	100	55%
未記入	4		-
計	250	600	41.7%

問1 あなた自身のことについて

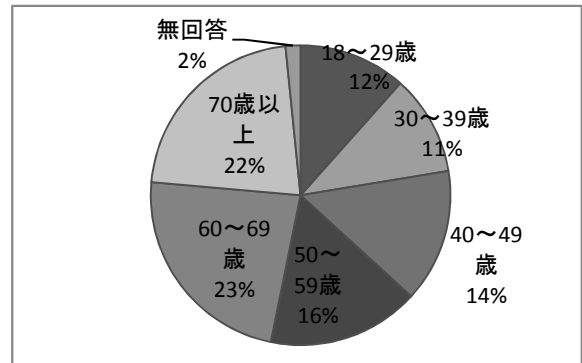
(1)性別

性別	人数	配布人数	回収率
男	103	300	34.3%
女	136	300	45.3%
無回答	11		-
計	250	600	41.7%



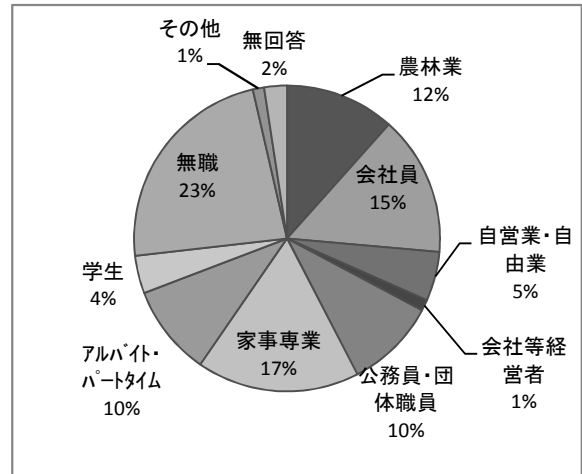
(2)年齢

年齢	回答人数	配布人数	回収率
18～29歳	29	100	29.0%
30～39歳	27	100	27.0%
40～49歳	36	100	36.0%
50～59歳	41	100	41.0%
60～69歳	58	100	58.0%
70歳以上	55	100	55.0%
無回答	4		-
計	250	600	41.7%



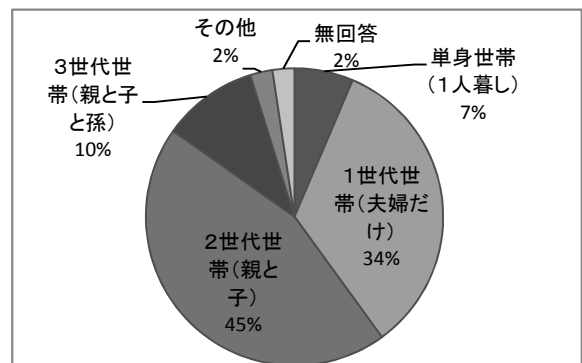
(3)職業

項目	回答数	割合
農林業	29	11.6%
会社員	37	14.8%
自営業・自由業	13	5.2%
会社等経営者	3	1.2%
公務員・団体職員	24	9.6%
家事専業	43	17.2%
アルバイト・パートタイム	24	9.6%
学生	10	4.0%
無職	58	23.2%
その他	3	1.2%
無回答	6	2.4%
計	250	100%



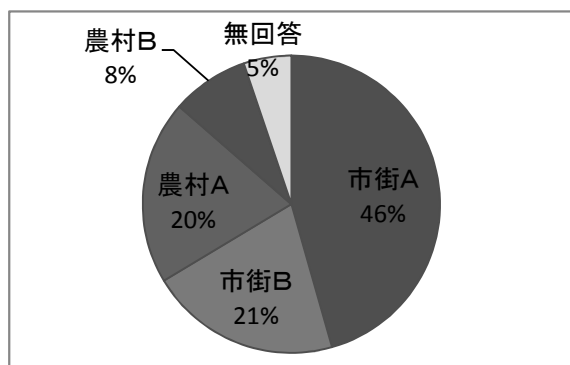
(4)世帯構成

項目	回答数	割合
単身世帯(1人暮らし)	16	6.4%
1世代世帯(夫婦だけ)	84	33.6%
2世代世帯(親と子)	112	44.8%
3世代世帯(親と子と孫)	26	10.4%
その他	6	2.4%
無回答	6	2.4%
計	250	100%



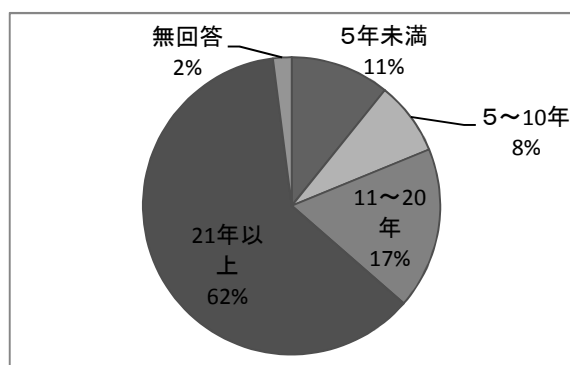
(5) 行政区

地域	行政区	回答数	割合	
市街A	菊水区	22	8.8%	45.6%
	青葉区	34	13.6%	
	中央区	28	11.2%	
	文京区	30	12.0%	
市街B	橋本区	31	12.4%	20.8%
	みどり区	21	8.4%	
農村A	弥生区	12	4.8%	20.0%
	花月区	22	8.8%	
	総進区	16	6.4%	
農村B	大和区	14	5.6%	8.4%
	徳富区	7	2.8%	
無回答	無回答	13	5.2%	5.2%
		250	100%	100%



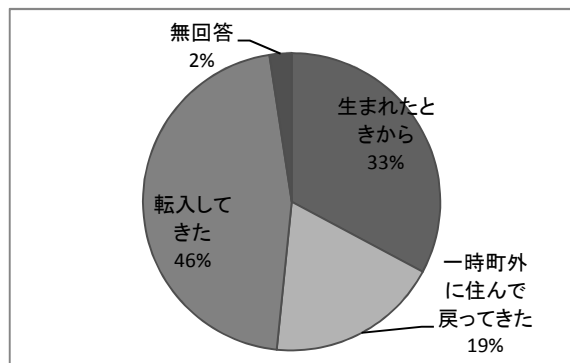
(6) 居住年数

項目	回答数	割合
5年未満	27	10.8%
5～10年	20	8.0%
11～20年	44	17.6%
21年以上	154	61.6%
無回答	5	2.0%
計	250	100%



(7) いつから町に

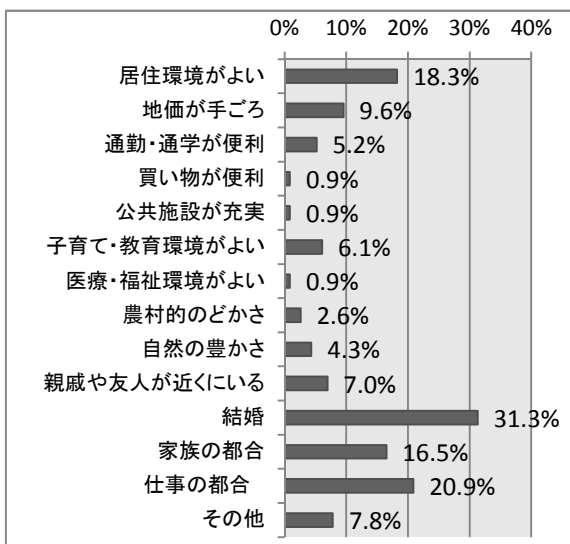
項目	回答数	割合
生まれたときから	82	32.8%
一時町外に住んで戻ってきた	47	18.8%
転入してきた	115	46.0%
無回答	6	2.4%
計	250	100%



(8) 転入してきた理由(1人2つまで)

n=115

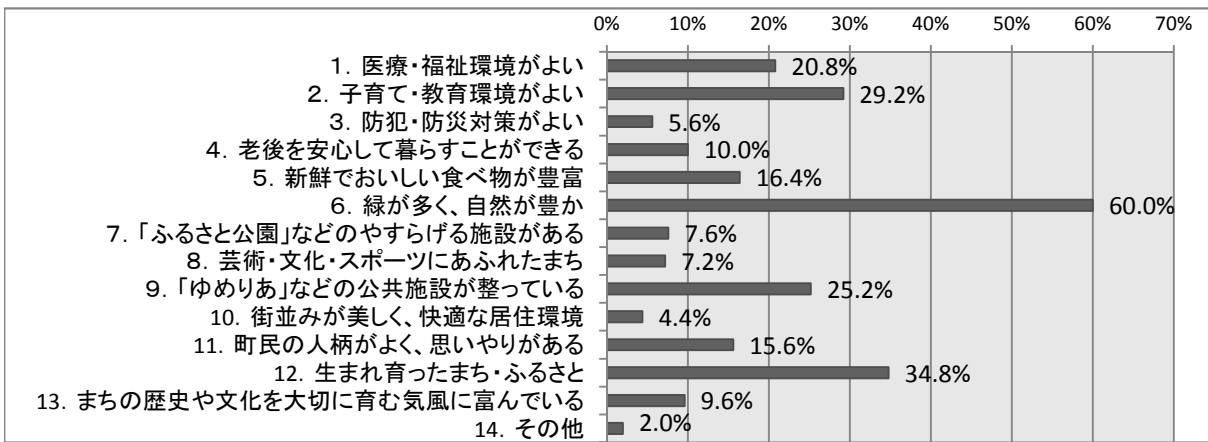
項目	回答数	割合
居住環境がよい	21	18.3%
地価が手ごろ	11	9.6%
通勤・通学が便利	6	5.2%
買い物が便利	1	0.9%
公共施設が充実	1	0.9%
子育て・教育環境がよい	7	6.1%
医療・福祉環境がよい	1	0.9%
農村的のどかさ	3	2.6%
自然の豊かさ	5	4.3%
親戚や友人が近くにいる	8	7.0%
結婚	36	31.3%
家族の都合	19	16.5%
仕事の都合	24	20.9%
その他	9	7.8%
計	152	



問2 新十津川町の好きなところ・自慢できるところ(1人3つまで)

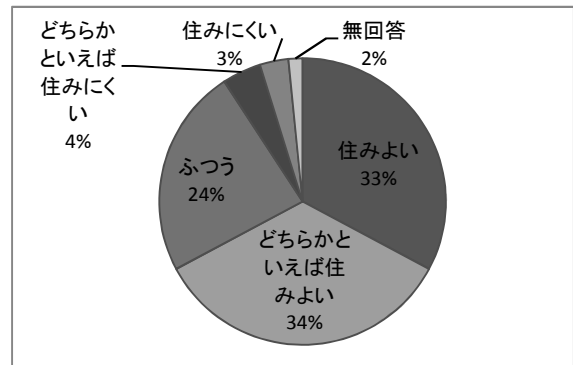
n=250

項目	回答数	割合
1. 医療・福祉環境がよい	52	20.8%
2. 子育て・教育環境がよい	73	29.2%
3. 防犯・防災対策がよい	14	5.6%
4. 老後を安心して暮らすことができる	25	10.0%
5. 新鮮でおいしい食べ物が豊富	41	16.4%
6. 緑が多く、自然が豊か	150	60.0%
7. 「ふるさと公園」などのやすらげる施設がある	19	7.6%
8. 芸術・文化・スポーツにあふれたまち	18	7.2%
9. 「ゆめりあ」などの公共施設が整っている	63	25.2%
10. 街並みが美しく、快適な居住環境	11	4.4%
11. 町民の人柄がよく、思いやりがある	39	15.6%
12. 生まれ育ったまち・ふるさと	87	34.8%
13. まちの歴史や文化を大切に育む気風に富んでいる	24	9.6%
14. その他	5	2.0%
計	621	



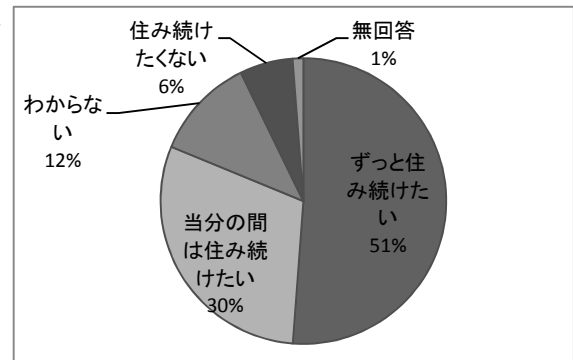
問3 新十津川町は住みよい町だと思いますか？

項目	回答数	割合
住みよい	82	32.8%
どちらかといえば住みよい	86	34.4%
ふつう	59	23.6%
どちらかといえば住みにくい	11	4.4%
住みにくい	8	3.2%
無回答	4	1.6%
計	250	100%



問4 今後も新十津川町に住み続けたいと思いますか？

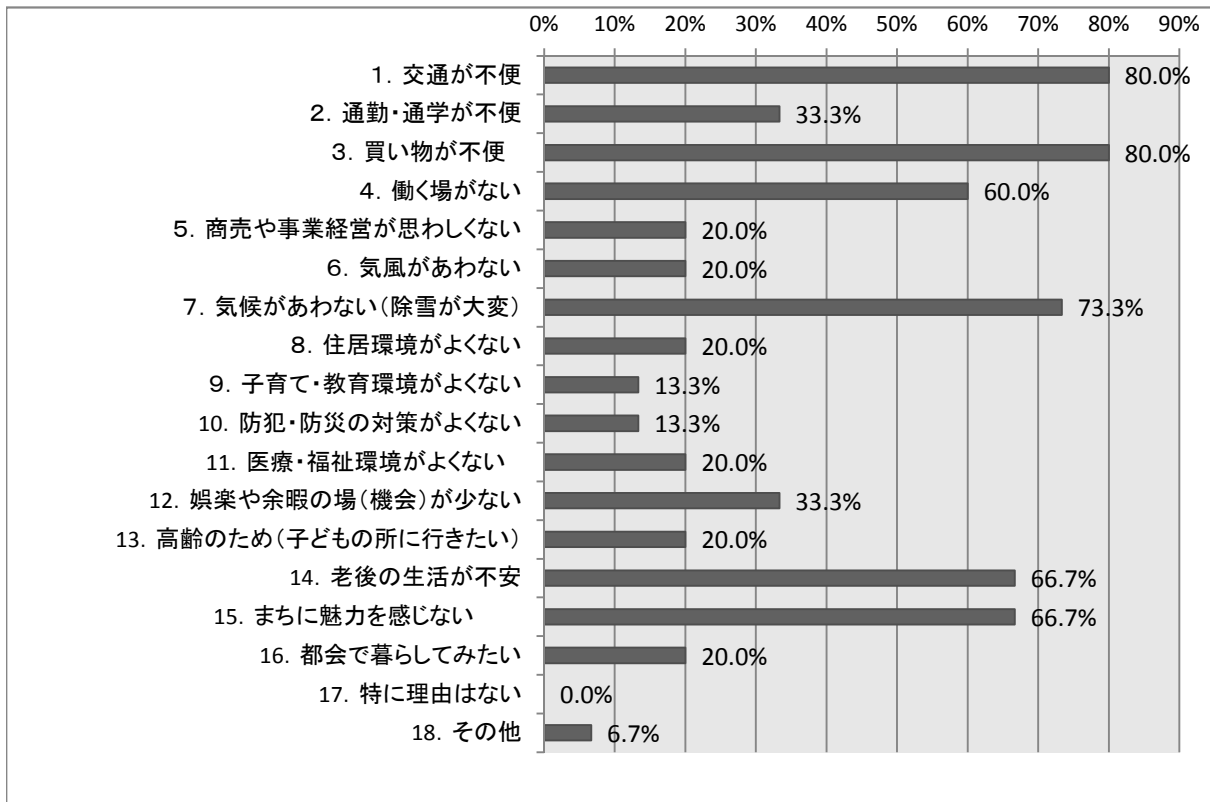
項目	回答数	割合
ずっと住み続けたい	128	51.2%
当分の間は住み続けたい	75	30.0%
わからない	29	11.6%
住み続けたくない	15	6.0%
無回答	3	1.2%
計	250	100%



問5 住み続けたくない理由(あてはまる全てに)
(問4で住み続けたくないと回答した方)

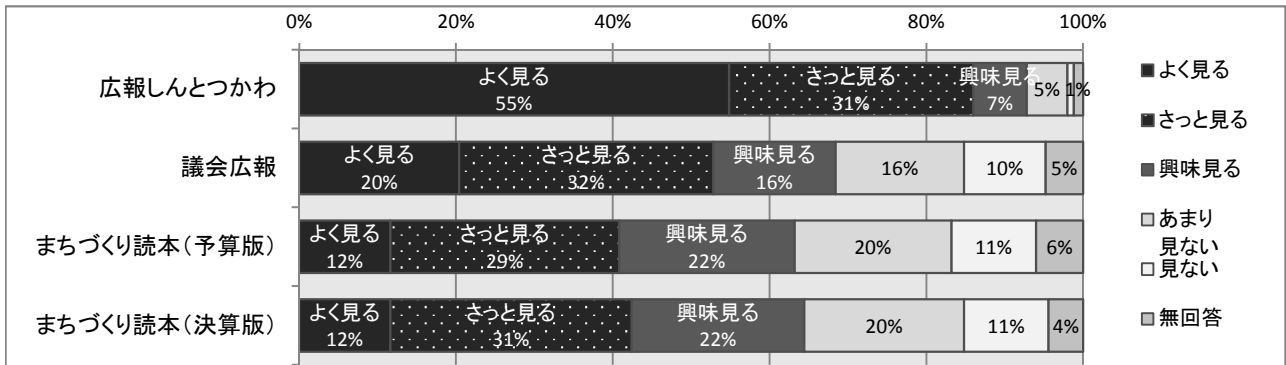
n=15

項目	回答数	割合
1. 交通が不便	12	80.0%
2. 通勤・通学が不便	5	33.3%
3. 買い物が不便	12	80.0%
4. 働く場がない	9	60.0%
5. 商売や事業経営が思わしくない	3	20.0%
6. 気風があわない	3	20.0%
7. 気候があわない(除雪が大変)	11	73.3%
8. 住居環境がよくない	3	20.0%
9. 子育て・教育環境がよくない	2	13.3%
10. 防犯・防災の対策がよくない	2	13.3%
11. 医療・福祉環境がよくない	3	20.0%
12. 娯楽や余暇の場(機会)が少ない	5	33.3%
13. 高齢のため(子どもの所に行きたい)	3	20.0%
14. 老後の生活が不安	10	66.7%
15. まちに魅力を感じない	10	66.7%
16. 都会で暮らしてみたい	3	20.0%
17. 特に理由はない	0	0.0%
18. その他	1	6.7%
計	97	



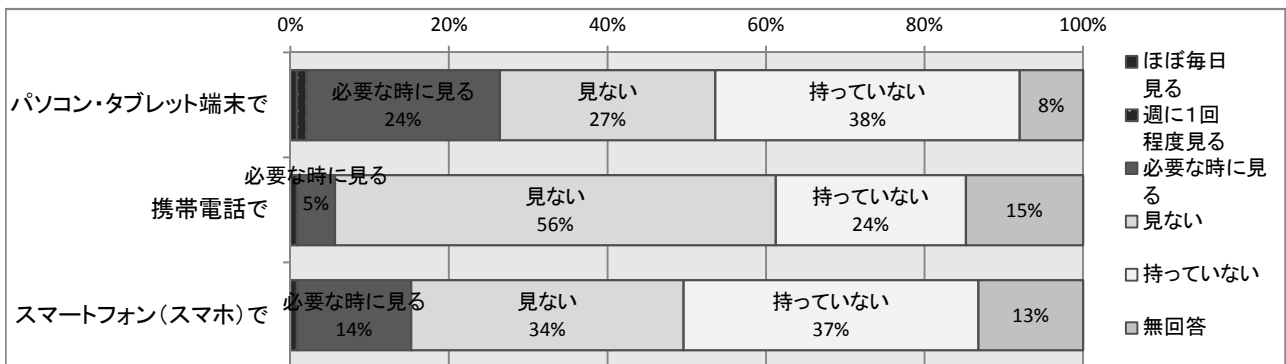
問6 広報誌等について

項目	よく見る	さっと見る	興味のあるところだけ見る	あまり見ない	見ない	無回答
広報しんとつかわ	137	78	17	13	2	3
	92.8%			6.0%		1.2%
議会広報	51	81	39	41	26	12
	68.4%			26.8%		4.8%
まちづくり読本(予算版)	29	73	56	50	27	15
	63.2%			30.8%		6.0%
まちづくり読本(決算版)	29	77	55	51	27	11
	64.4%			31.2%		4.4%



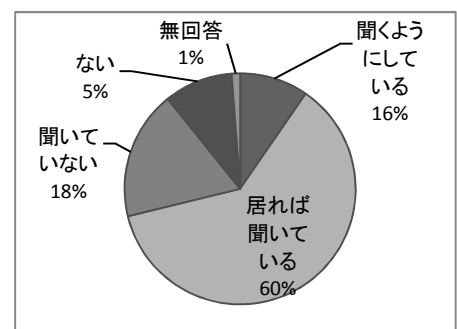
問7 町ホームページについて

項目	ほぼ毎日見る	週に1回程度見る	情報が必要な時に見る	見ない	持っていない	無回答
パソコン・タブレット端末で	2	3	61	68	96	20
	26.4%			65.6%		8.0%
携帯電話で	2	0	12	139	60	37
	5.6%			79.6%		14.8%
スマートフォン(スマホ)で	0	2	36	86	93	33
	15.2%			71.6%		13.2%



問8 防災無線について

項目	回答数	割合
毎週、聞くようにしている	24	9.6%
放送時間に居れば聞いている	154	61.6%
聞いていない	45	18.0%
防災無線がない	24	9.6%
無回答	3	1.2%
計	250	100%



問9 59施策の「重要度」・「満足度」アンケート結果

n=250

政策	No.	施策	主な取組み（平成27年度）	重要度（回答数）					満足度（回答数）					傾向区分						
				高い	やや高い	普通	やや低い	低い	わからない	無回答	点数	高い	やや高い		普通	やや低い	低い	わからない	無回答	点数
環境の保全	01	環境美化の推進	◆各団体の美化活動の推進、町有地の不法投棄ごみの撤去やセンサー式赤色回転灯の設置 ◆狂犬病予防注射の実施、墓地の管理、危険空き家対策審議会の開催 ◆滝川市・雨電町と連合で利用している火葬場の施設運営費用の負担 など	67	81	82	3	0	14	3	72.7	23	51	128	15	6	24	3	57.8	B
	02	省エネ・省資源活動の促進	◆家庭の省エネと家計節約方法を提案する「うちエコ診断事業」を実施 など 【うちエコ診断事業とは、家庭のエネルギー使用量や光熱費などの情報をもとに、生活スタイルに合わせて無理なくできる省エネ、二酸化炭素の削減策を提案する事業です】	31	64	107	22	3	17	6	60.8	11	24	120	39	11	39	6	48.2	D
	03	ごみ減量化・リサイクル等の促進	◆広報による、ごみの減量化や分別方法の啓発 ◆綿製品・衣服（平成27年度から靴・靴も）、小型家電、天ぷら油の無料回収 ◆資源ごみ回収事業を行う、子ども会などの団体に奨励金を交付 など	101	88	53	2	0	3	3	79.5	66	80	87	6	4	4	3	70.4	A
	04	ごみ処理体制の整備	◆広報による、紙ごみの分別や生ごみの水切りなど、ごみ袋節約方法を啓発 ◆指定ごみ袋による分別収集、資源ごみステーション収集、一般廃棄物最終処分場の管理 ◆ごみ焼却施設「中・北空知エネクリーン（歌志内市）」の施設運営費用の負担 など	98	79	61	3	0	6	3	78.2	53	68	106	9	3	8	3	66.6	A
	05	し尿処理体制の整備	◆合併浄化槽（し尿と生活雑排水を処理する設備）設置に対する補助金の交付 ◆し尿（トイレから出る排水）や浄化槽汚泥などの収集 ◆し尿の処理施設「奈井江浄化センター」の施設運営費用の負担 など	70	55	89	6	0	26	4	71.5	37	43	119	7	4	36	4	62.1	A
生活基盤の充実	06	住宅の整備	◆住宅取得補助事業の実施（新築：最大200万円、中古：最大100万円） ◆アパート新築助成の拡大（1棟最大600万円から1,000万円に）、公営住宅の運営 ◆住宅の耐震改修と省エネ改修に対して助成する「安心すまいる助成事業」の実施 など	72	70	84	5	2	14	3	72.0	41	67	95	9	9	26	3	63.8	A
	07	公園・緑地の整備	◆住民との協働による公園管理、専門業者による公園遊具の定期点検 ◆青葉公園のプランコやシーソーの更新、石狩徳富河川緑地パークゴルフ場の運営 ◆公園樹木のせん定を実施（花月農村公園） など	55	65	100	15	3	9	3	66.2	21	54	121	22	10	18	4	55.9	D
	08	上・下水道の整備	◆西空知広域水道企業団による水道水の安定供給（町は費用の一部を出資） ◆下水道施設の管理（下水道管、汚水処理施設、花月・大和の集落排水施設） など	83	76	67	6	1	13	4	75.1	44	66	96	14	5	20	5	64.4	A
	09	地域情報化の推進	◆ひかりの誘致の会が中心となり、中央地区において光回線が平成25年8月に供用開始（光回線のサービスエリアの拡大は進んでいませんが、民間の高速無線モバイル通信エリアは、町全域がカバーされています）	42	50	93	14	2	45	4	64.4	20	32	104	22	15	52	5	52.6	D
交通環境の充実	10	道路環境の整備	◆道路の維持管理（舗装、ライン、排水、清掃、草刈、街路樹など） ◆8号線・南中央団地・錦野団地・ふるさと公園線・弥生東1線の舗装工事を実施 ◆老朽化した橋りょうの補修工事を実施 など	81	79	68	5	1	12	4	75.0	26	54	120	21	10	14	5	57.0	B
	11	除排雪体制の整備	◆除雪機械の維持管理、老朽化した除雪機械の更新、除雪センターの維持管理 ◆午前3時からの早期除雪（道路187km、歩道11km）、排雪、雪捨て場の運営 ◆広報による除雪のマナーの啓発、防災無線による注意喚起 など	130	67	43	2	2	2	4	82.9	54	69	78	31	10	4	4	63.0	A
	12	地域公共交通の確保	◆北星ハイヤーによる乗合タクシー（徳富一総合一役場一滝川駅）の運行を支援 ◆乗合タクシー（橋本一役場一花月一砂川市立病院）の運行を支援 ◆中央バスの運行赤字の助成（ふるさと公園線、滝川北電線、滝川浦臼線） など	82	72	63	6	3	19	5	74.8	21	43	92	31	19	37	7	51.9	B
児童福祉の充実	13	子育て支援の充実	◆中学生以下の子どもがいる世帯に、満点で5千円分になる「得きっずカード」を交付 ◆子育て中の親を対象にした「子育てスクール」や「びよびよキッズ」の開催 ◆児童手当の支給（中学生以下） など	96	58	59	5	1	25	6	77.7	54	62	69	8	6	45	6	68.8	A
	14	児童福祉サービスの充実	◆子どもたちが安心して遊べる「児童館」を運営し、クッキングや工作などの行事を実施 ◆留守家庭の小学生を預かる「放課後児童クラブ」の試行（平成28年度から本格実施） ◆指定管理者華園学園による保育園の運営 など	99	68	45	5	1	26	6	79.7	42	66	72	10	5	46	9	66.7	A
障がい者福祉の充実	15	障がい福祉サービスの充実	◆障がいのある方が住み慣れた地域で安心して暮らせるようサービスを提供 など （施設などでの居間の活動を支援、共同生活などの住いの場を支援、在宅訪問による入浴・食事などの家事を援助、補装具の支給、医療費の給付、サービスの利用計画を作成）	96	61	66	0	2	21	4	77.7	35	42	97	6	5	60	5	63.0	A
	16	障がい者社会参加の促進	◆ゆめりあ内「あざれあ工房」の運営を支援 【あざれあ工房：通所による生活訓練、作業訓練を行うことができる工房です】 ◆障がいのある方が社会復帰施設や児童発達支援センターなどに交通費を助成 など	76	64	75	0	2	29	4	74.4	35	37	94	10	6	62	6	61.7	A
高齢者福祉の充実	17	高齢者の生きがい活動の充実	◆ふるさと学園大学（講義9回）の開催、卓球などの「ゆめりあ部会」の活動を支援 ◆ノルディックウォーキングなど「シニアさいきくクラブ」を3教室開催 ◆レクリエーション指導者の養成、「長寿を祝う会」の開催、福祉バスの定期運行 など	55	66	100	7	4	14	4	67.3	25	52	120	8	6	34	5	59.7	D
	18	高齢者の介護予防の推進	◆元気な高齢者を対象にした冬季の「らくらく運動教室」などの一次予防事業を実施 ◆要介護状態等になるおそれの高い高齢者を対象とした通所型の二次予防事業を実施 ◆高齢者サロンモデル事業（徳富区）を適年実施 など	70	70	72	4	1	27	6	73.5	23	45	103	9	4	58	8	60.1	A
	19	高齢者介護サービスの充実	◆高齢者を対象に自宅玄関の除雪サービスや除雪業者をお願いした費用の一部を助成 ◆空知中部広域連合（奈井江町）により介護保険サービスを提供 ◆見守り事業のモデル地区（みどり・花月）の検証、緊急通報システムの設置推進 など	89	79	56	2	4	15	5	76.8	28	57	92	13	8	45	7	60.6	A
健康づくりの推進	20	疾病予防対策の充実	◆乳幼児や中学生などの該当者にBCG・ヒブ・風しんなどの各種予防接種を実施 ◆妊婦・中学生以下を対象に、インフルエンザ予防接種費用を全額助成 ◆65以上の高齢者を対象に、肺炎球菌ワクチン予防接種費用を全額助成 など	119	65	55	0	1	6	4	81.4	79	63	80	3	5	16	4	72.6	A
	21	疾病の早期発見と健康管理	◆ワンコイン（500円）がん検診の実施（胃がん・大腸がん・肺がん・乳がんなど） ◆肺炎ウイルス・青箱しんじょう症のワンコイン検診 ◆20歳からの基本健康診査事業の実施（自己負担なし） など	127	67	48	1	1	3	3	82.6	88	70	66	5	6	10	5	74.4	A
	22	母子保健体制の充実	◆妊婦・新生児・産婦・乳幼児を対象に保健師や栄養士による健康相談や家庭訪問を実施 ◆就学前の幼児を対象にし歯予防のフッ素塗布や歯みがき指導を実施 ◆特定不妊治療費を1回10万・合計5回助成 など	95	64	49	2	1	30	9	79.6	51	51	76	4	3	55	10	69.3	A
	23	健康の増進	◆ゆめりあ管理・ホールなどの貸出・健康体力増進室の運営 ◆保健師や栄養士による生活習慣病予防などの健康や栄養の相談、食生活の改善支援 ◆万歩計を無料で貸し出し、目標歩数に挑戦するウォーキング作戦を実施 など	52	83	89	7	2	11	6	68.9	35	58	109	11	3	26	8	62.8	C
医療環境の充実	24	国民健康保険、後期高齢者医療の安定的運営	◆国民健康保険税や後期高齢者医療保険料の収納率の向上による保険制度の安定した運営 ◆40～74歳の国保加入者の特定健診や75歳以上の方の基本健診の個人負担を無料化 【医療費の抑制には疾病の早期発見、早期治療が重要です】 など	98	81	54	1	1	11	4	79.1	56	60	97	5	5	20	7	67.6	A
	25	医療受診体制の充実	◆子育て世帯の医療費の負担軽減を図るため、中学生までの医療費を無料化 ◆重度の障がいをお持ちの方やひとり親家庭の医療費の一部を助成 ◆近隣市町と連携し、休日や夜間に救急患者が受診できる医療体制を確保 など	116	78	39	4	1	8	4	81.9	65	62	76	9	7	25	6	69.3	A
農業の振興	26	農業者の育成	◆農業の新規参入者の担い手育成や農地の集積を行う「ピンネ農業公社」を支援 ◆農業経営改善を進めようとする認定農業者に対して、基盤整備事業などの実施を支援 ◆農業を始めたばかりの経営の不安定な青年就農者に対して給付金を交付 など	84	59	58	3	4	32	10	76.0	25	36	74	29	8	68	10	56.0	B
	27	安定経営の促進	◆米価下落に対し水稲種もみ購入費用の一部を助成、中山間地域での活動に対して助成 ◆ヘリコプター防除の免許取得費用の一部を助成、家畜のワクチン助成や学童牧場の運営 ◆農地や農業用水等の保全活動や減農薬などの取り組みに対して助成 など	65	52	71	3	5	44	10	71.6	25	31	83	15	7	77	12	58.1	B
	28	農産物ブランド化の支援	◆農産物ブランド化推進協議会による、ブランド推奨品の認定とPR ◆ゆめりあの町専用米袋の作成、札幌アンテナショップHUGマートへの出店 【ブランド推奨品：トマト・メロン・しいたけ・玉ねぎ】 など	77	57	69	8	5	23	11	72.3	23	29	100	29	14	43	12	52.3	B
	29	農業基盤の整備	◆徳富ダム及び注水工の供用開始、国で整備された排水路などの施設の維持管理 ◆新十津川ダム・徳富頭上工の設備点検や水の管理を実施 ◆農業収益の向上のため、農地の区画整理や排水路施設の整備を実施 など	69	63	64	4	2	40	8	73.9	26	45	93	13	4	58	11	60.5	A
	30	有害鳥獣駆除対策の推進	◆猟友会に委託し、キツネ・カラス・キジバト・シカの駆除を実施 ◆アライグマ用のわなの貸出しを行っている有害鳥獣対策協議会を支援 ◆捕獲した有害鳥獣の運搬及び処理 など	58	59	82	7	5	29	10	68.7	16	25	102	27	12	55	13	50.8	D

問9 59施策の「重要度」・「満足度」アンケート結果

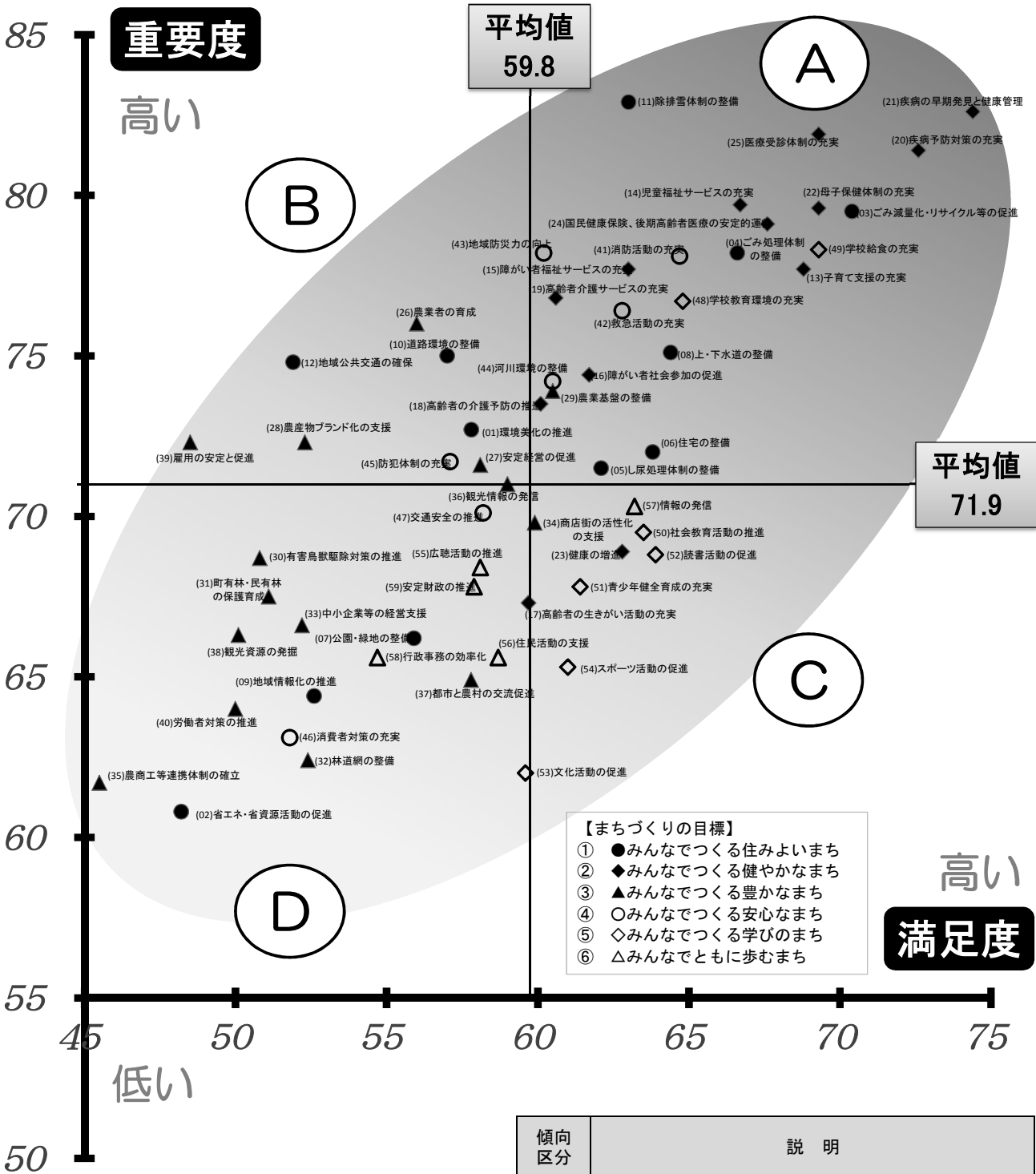
n=250

政策	No.	施策	主な取組み（平成27年度）	重要度（回答数）							満足度（回答数）							傾向区分							
				高い	やや高い	普通	やや低い	低い	わからない	無回答	点	高い	やや高い	普通	やや低い	低い	わからない		無回答	点					
																					7	6	5	4	3
林業の振興	31	町有林・民有林の保護育成	◆植林まもない木を守るための町有林の草刈りや過密化している町有林の間伐を実施 ◆民有林の伐採後の無立木地化を防止するための植林事業を支援 ◆間伐材や廃材をチップ燃料に再利用するなどの木質バイオマスの調査研究 など	47	51	88	4	3	47	10	67.5	12	14	106	15	8	83	12	51.1	D					
	32	林道網の整備	◆町有林道の砂利敷き、側溝清掃、路肩の草刈などの維持管理 など	34	50	98	12	4	42	10	62.4	12	27	111	18	8	61	13	52.4	D					
商工業の振興	33	中小企業等の経営支援	◆中小企業の支援策として、事業融資のあっせんや当該融資に係る利子の全額補助を実施【通常利子補給率は2分の1ですが、特例で10分の10を助成】	41	46	82	8	1	64	8	66.6	12	18	97	15	7	89	12	52.2	D					
	34	商店街の活性化の支援	◆国の消費喚起対策を受けプレミアム率30%のふれあい商品券を発行 ◆商工会への財政支援や商店街のイルミネーション事業を支援 ◆商工会が行う地元の消費拡大事業「スタンプラリー」に対して町が助成 など	64	77	77	7	7	10	8	69.8	38	58	97	17	14	17	9	59.9	C					
	35	農工商等連携体制の確立	◆平成27年4月から、都会から2名の地域おこし協力隊として新十津川町に赴任 ◆都会在住者の新たな視点により、ブランド化、6次産業化、観光PRを推進 など	37	62	84	19	9	29	10	61.7	9	25	98	28	24	56	10	45.5	D					
観光の振興	36	観光情報の発信	◆ふるさとまつり・雪まつり、陶芸まつり・味覚まつりを開催 ◆観光PRキャラクター「とつかわ こめぞー」の着ぐるみを作製、PR名刺の配布 ◆ふるさと公園・キャンプ村・文化伝習館などの運営、サライの指定管理運営 など	67	81	82	7	3	4	6	71.0	31	64	113	20	10	6	6	59.0	D					
	37	都市と農村の交流促進	◆都市に住んでいる中学生を対象に、農業体験や農家に宿泊する交流事業を実施 など【参加者は「しんとつかわで心呼吸。推進協議会」会員の家に宿泊し、毎年約9百人の交流があります。】	43	63	100	10	4	23	7	64.9	16	58	105	14	7	41	9	57.8	D					
	38	観光資源の発掘	◆地域の観光資源の掘り起こしを進めるため、総合振興公社への資金貸付を実施 など【新十津川産のミニトマトを使用したトマトチョコやトマトジュースを開発し販売】	48	67	97	10	3	19	6	66.3	11	39	116	32	14	32	6	50.1	D					
雇用の創出	39	雇用の安定と促進	◆企業誘致に係る優遇措置を実施 など【新設、増設、移設した企業施設に係る固定資産税を5年間免除、投資額の20%を助成（限度額3千万円）、町民の新規雇用に対する助成など】	62	61	69	4	2	43	9	72.3	10	22	93	24	14	75	12	48.5	B					
	40	労働者対策の推進	◆中空知地域職業訓練センターの利用促進 ◆会員の技能向上と育成を目的とした新十津川技能協会の活動を支援 など	37	53	100	10	2	40	8	64.0	6	21	117	21	6	70	9	50.0	D					
消防・救急体制	41	消防活動の充実	◆滝川市・芦別市・赤平市・雨竜町とともに滝川地区広域消防事務組合を設置 ◆消火活動、消防団の運営、消火栓などの消防施設の更新、消防車両の維持管理 ◆消防指揮広報車を更新 など	101	67	65	2	1	10	4	78.1	44	53	110	7	3	25	8	64.7	A					
	42	救急活動の充実	◆徳富区の吉野緊急ヘリポートの維持管理 ◆救急活動、救急患者の救命率の向上を図るため消防職員の技能向上の研修を実施 ◆滝川地区広域消防事務組合による住民を対象とした普通救命講習会などの実施 など	90	77	65	3	2	9	4	76.4	37	57	108	8	6	27	7	62.8	A					
防災体制の充実	43	地域防災力の向上	◆3年に1度の総合防災訓練を8月30日に実施、災害時の100人1日分の食料を備蓄 ◆災害時に避難困難な方とその支援者の名簿を作成、自主防災組織の設立を支援 ◆防災無線やJアラートの運営、大雨で被害を受けた道路や川の復旧 など	98	77	55	2	3	12	3	78.2	35	47	110	14	8	30	6	60.2	A					
	44	河川環境の整備	◆町管理河川の土砂上げなどの管理、7か所ある排水施設の管理と災害時の運営 ◆徳富川ラブリバー推進協議会の河川清掃などの活動を支援、石狩川堤防の改修を推進 ◆道管理河川樋門54か所の地先への委託による管理と災害時の開閉操作 など	72	64	69	2	2	34	7	74.2	20	50	100	8	3	58	11	60.5	A					
生活安全体制の充実	45	防犯体制の充実	◆中央地区市街地の街路灯の維持管理 ◆交通安全活動及び防犯活動を推進する安全・安心推進協会の活動を支援 など	71	70	80	6	3	11	9	71.7	26	41	123	20	6	24	10	57.1	B					
	46	消費者対策の充実	◆滝川地方消費者センターへの業務委託による消費者生活相談を実施 ◆悪徳商法などの被害防止チラシの作成配布 ◆町職員の消費生活相談スキルアップ研修への参加 など	39	53	110	10	4	26	8	63.1	10	30	129	18	9	45	9	51.8	D					
	47	交通安全の推進	◆交通安全指導員による交通安全指導の実施 ◆劣化した交差点の白線の引き直しを実施 ◆青色回転灯装着車両による町内防犯パトロールの実施 など	63	72	93	5	2	6	9	70.1	24	46	144	9	5	12	10	58.2	D					
学校教育の充実	48	学校教育環境の充実	◆幼稚園の保育料などを補助、小学校で理科専門講師・中学校で全教科に専門講師を配置 ◆クラブ活動の支援、夏・冬休みに学習会やまじこを開催、外国語指導助手キヤメロン氏 ◆学校施設の管理、スクールバスの更新、農業高校のクラブ活動を支援 など	83	68	64	2	0	25	8	76.7	33	61	97	2	4	43	10	64.8	A					
	49	学校給食の充実	◆幼稚園・小中学校・高校児童生徒に町の農産物を活用した手作りの給食を提供 ◆給食費の一部を助成、雨竜町への学校給食提供を開始 ◆経済的理由により学校給食費の支払いが困難な世帯に対して給食費を援助 など	93	71	55	3	1	21	6	78.3	51	62	78	8	1	41	9	69.3	A					
社会教育の充実	50	社会教育活動の推進	◆小学6年生が5日間、親を離れ、自分達で生活をして学校に通う通学合宿を開催 ◆小学5年生・中学1年生が十津川村を訪問し、歴史や親睦交流を深める事業を実施 ◆成人式の開催、青年団・女性団体の活動支援、改善センターの施設管理 など	55	76	81	7	3	20	8	69.5	33	60	104	8	3	32	10	63.5	C					
	51	青少年健全育成の充実	◆子ども会の活動を支援、通学路の地域パトロール、健全育成のつどいの共同開催 ◆子ども会の上部リーダーのシニアリーダーの育成やイベント参加などの活動を支援 ◆全道・全国規模の大会参加費の一部を助成、チームのユニホーム購入費を助成 など	52	72	85	8	5	21	7	67.8	29	51	108	11	3	39	9	61.4	C					
	52	読書活動の促進	◆図書館の管理や運営、図書館の新しい本の購入、子ども1日図書館員体験事業を実施 ◆直木賞作家・桜木紫乃さんトークライブなどの開催20周年事業を開催 ◆趣味や美術作品のギャラリーを展示、乳幼児の健診相談時に絵本とバックを贈呈 など	54	68	95	6	1	18	8	68.8	39	57	104	7	5	28	10	63.9	C					
	53	文化活動の促進	◆大正琴やフラダンス・合唱や和太鼓演奏などを発表する町民文化祭を支援 ◆開拓記念館の管理運営、獅子神楽の保護伝承を支援、様々な文化団体の活動を支援 ◆落語・こどもミュージカル・演劇などの鑑賞事業を実施 など	35	62	121	10	5	12	5	62.0	25	52	127	12	3	25	6	59.6	D					
住民参加の促進	54	スポーツ活動の促進	◆サッカークリニック、スポーツ吹矢、ピラティスなどのスポーツ教室を開催 ◆指定管理制度により、スポーツセンターなどのふるさと公園周辺の体育施設を管理運営 ◆そっち岳スキー場の運営、ビンネシリマラソン大会や各種スポーツ団体を支援 など	42	76	100	10	4	12	6	65.3	28	58	118	10	4	26	6	61.0	C					
	55	広聴活動の推進	◆町長が各行政区に出向き、町民の皆さんとまちづくりについて意見交換する「まちづくり懇談会」を全行政区や子育て支援センターなどで開催し、その主な内容について広報にて周知 など	46	46	73	5	3	7	70	68.4	20	34	94	9	6	16	71	58.1	D					
	56	住民活動の支援	◆耐震基準を満たしていない会館のうち、みどりと橋本自治会館を建替 ◆住民が主体的に行う地域活動（花畑・盆踊り、発電機の購入など）に交付金を交付 ◆行政区に職員を3名配置し、役員会などに出席する地域サポーター制度を実施 など	48	63	105	10	3	13	8	65.6	29	47	125	14	7	19	9	58.7	D					
行政の効率的な運営	57	情報の発信	◆町が行っている事業や町内の出来事を掲載した広報しんとつかわ・議会だよりを発行 ◆町の1年間の予算と決算や事業内容わかり易く説明した「まちづくり読本」を発行 ◆ホームページや防災無線による情報の発信、町内回覧物でのお知らせ など	70	67	93	8	2	3	7	70.3	43	67	106	12	8	3	11	63.2	C					
	58	行政事務の効率化	◆職員のスキルアップ研修、庁舎の建替の検討、行政評価制度による事務の改善 ◆公券と有識者委員で組織する審議会を設置し、町の事業や環境基本計画などを審議 ◆パソコン、ネットワーク、戸籍管理システムなどの管理と運営 など	43	62	94	13	1	26	11	65.6	16	32	120	18	5	47	12	54.7	D					
	59	安定財政の推進	◆町外から1万円以上寄附していただいた方に、町の特産品を贈呈（ふるさと応援寄附金） ◆過去に借り入れた借金を返済、公共施設の改修にかかる費用の貯金（基金） など	50	65	92	7	2	26	8	67.8	24	39	118	7	9	44	9	57.9	D					
										平均値							71.9	平均値							59.8

59施策の分布と傾向区分

平成28年3月実施

点数化したものを重要度を縦軸に、満足度を横軸にした分布図です。(●の隣の数字は施策No.です。) また、各々の平均値を中心軸として、4つの傾向区分(A・B・C・D)を示しています。



重要度・満足度の点数化

アンケート結果の件数	高い	やや高い	普通	やや低い	低い
	a	b	c	d	e

$$\frac{(a \times 4) + (b \times 3) + (c \times 2) + (d \times 1) + (e \times 0)}{(a + b + c + d + e) \times 4} \times 100$$

傾向区分	説明
A	町民の満足度を維持しながら、より効率的な事務事業の執行が求められる施策
B	町民の満足度を高めるため、重点的な取組みが求められる施策
C	町民の重要度を踏まえて、事務事業の改善（費用対効果の見直しなど）が求められる施策
D	町民の重要度、満足度を踏まえて、事務事業の充実や施策の見直しが求められる施策